

委員会報告

総務文教委員会の

審議のあらまし

議案第94号

「高梁市市 税条例の一部を改正する条例」

●委員 子ども手当の支給と高校授業料無償化によって扶養控除が廃止され特定扶養控除が縮小される。市民税への影響はどのようになるのか。

◆執行部 市民税に関する扶養控除の見直しは、平成24年度から行い、税収が約5000万円増える見込みである。

議案第96号
「高梁市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例」

●委員 勤務時間の条例改正に伴い、ノー残業デーの設定と時間外勤務の把握について説明を求めた。

◆執行部 以前は水曜

日をノー残業デーとしていたが、現在は設けていない。

また、時間外勤務については、時期的なもの、職務内容によってどうしても残業があるが、なるべく減らすよう検討していきたい。

●委員 育児休業、時間外勤務に関する条例が整備されるにしても、職員同士、お互いが制度を利用しやすい職場環境づくりに取り組んでいただきたい。

請願第1号

「高梁市川上町佐屋地区を分離し井原市へ編入していただくことを求める請願」

本請願については、3月定例会の審査において、趣旨は理解するものの、これまでの経緯、協議内容、井原市編入に係わるさまざまな諸課題について、もう少し調査研究の必要

があるということに継続審査としていた。

委員会では、この審査のため、市長、副市長を初め、担当部課長から詳細な説明を求めた。また、佐屋地区へ行き、地域内を視察するとともに、代表者からの意見聴取を行った。そして、同日、井原市役所を訪ね、副市長をはじめ関係職員から井原市としての考え方を伺った。

こうした経緯をふまえ、今回の審査において、委員から、佐屋地区の皆さんの願意に配慮すべきで、採択すべきとの意見がある一方で、境界線変更に係わる様々な課題、問題点を明らかにし、判断すべきであるという意見から、継続審査を求めた。このような議論経過を経て採決の結果、継続審査とすべきものと決した。

市民生活委員会の

審議のあらまし

専決第8号

「平成22年度高梁市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算（第1号）」

●委員 この会計は毎年繰上充用が続いている。償還が見込めないものもあるのではないかと。何らかの打開策は考えられないか。

◆執行部 滞納なく償還している方との均衡が失われないよう、これからも引き続き粘り強く償還をお願いしていきたい。

議案第101号

「高梁市国民健康保険税条例の一部を改正する条例」

●委員 基金を、もう5000万円取り崩せば、保険料の引き上げを行う必要はないのではないか。

◆執行部 昨今の経済不況から国保加入者の所得は減少し、保険税

の歳入も減少しているなかで、一人当たりの医療費が毎年約5%伸び続けている。

今回の改定は中長期的視点から財政調整基金約2億4800万円を繰り入れ、保険税の負担増を極力抑制している。

議案第106号

「高梁市国民健康保険成羽病院顧問の設置に関する条例」

●委員 顧問の任期を1年とした理由は

◆執行部 平成23年4月の地方公営企業法の全部適用に向け、成羽病院に係る条例等の整備を予定している。全部適用となれば、事業管理者を設置することとなり、顧問の方に調整などをお願いしたいと考えているので、任期を事業管理者を設置するまでの間の今年度末までとしている。



**産業建設委員会の
審議のあらまし**

議案第105号

「平成22年度高梁市一般会計補正予算(第2号)」

●委員 農林水産費の農業振興費、負担金補助及び交付金について説明を求める。

◆執行部 本年3月の雪害による農家への支援として見舞金と復興に対する補助金を計上した。

●委員 今回の補助制度の創設については評価するが、生産者の中には雪害を想定し防御対策をして被害にあわなかった農家もあることから、行政から気象情報を速やかに伝達するシステムを構築されたい。



◆執行部 霜注意報等の情報については、地域局によって防災無線等で伝えている。

●委員 「ゆ・ら・ら」の10月の再開に向けて現状はどうなっているのか。

◆執行部 現在、募集要項を作成しており最終段階になっている。既に7件の問い合わせがあり、要項が決まり次第、こちらから資料を送り対応を考えていきたい。

●委員 10月までに指定管理者が決まらなかった場合、1676万9000円が無駄になる。市として不返転の決意で取り組むべきだ。

◆執行部 3月に指定管理者が決定できなかったことを反省している。10月から必ず営業開始できるように、覚悟を決めて取り組んでいる。

●委員 健康増進施設としての位置づけがあ

るが、どこが窓口になるのか。

◆執行部 健康づくり課が窓口になるが、今年度中は商工観光課で対応する。

請願第5号

「備蓄米買い入れと米価の回復・安定を求める請願」について。

政府が備蓄米を買い入れたとしても、米価が上昇するという点には直接的な影響があるとは考えられないという意見により、全員一致で不採択と決した。

請願第6号

「EPA・FTA推進路線の見直しを求める請願」について

昨今の国際情勢の中で、国際交渉の場を閉ざすべきではないといった意見から、全員一致で不採択と決した。

**地域情報化事業調査
特別委員会の
審議のあらまし**

議案第105号

「平成22年度高梁市一般会計補正予算(第2号)」

●委員 施設整備の保守管理委託料について伺いたい。

整備が完了した高梁西地区のケーブル網の保守については、どのような形で行うのか。

◆執行部 今回の委託料については、工事がすべて完成したことを受けて、IRU契約に基づき、吉備ケーブルテレビに委託するものである。

ケーブル網の保守については、目視によるもの、移転等により現地調査を伴うもの、あるいは部品の交換などすべてを含めた形として伺いたい。

IRU契約とは

当事者の合意がない限り、破棄または終了させることができない長期安定的な契約のこと。

その他情報化事業についての関連質疑について

●委員 5月末をもって完成した高梁西地区のケーブルテレビ網整備事業について伺いたい。現在の加入状況はどうなっているのか。

◆執行部 6月18日現在で、成羽地域が85・1%、川上地域が74・3%、備中地域が83・9%ということで、高梁西地区全体では81・6%になっている。当初の目標を大きく上回ることができ、大変ありがたいと感じている。

●委員 成羽地域では、成羽ビジョンのインターネットからキビネットへの変更の際、モデムがリースにより別途有料であることが十分周知されなかったのではないかと。また、NHKのBS受信料が発生することについても、説明が十分でなかった。

想定した以上の加入者があったのであるから、今後、業者と料金の見直しを協議していくよう求める。



ようこそ高梁市へ

本市の行政調査のため、次の市議会が来庁されました。

- ☆4月22日
福井県鯖江市
同窓会助成による定住促進・
経済振興について
- ☆5月12日
静岡県裾野市
電子決済システムについて
- ☆5月25日
福島県白河市
都市再生整備計画について
- ☆5月26日
岡山県新見市
定住促進等の地域活性化
事業について

議会改革が進行中です！

平成20年12月に議会改革検討会議(委員11名)を設置して、様々な議会改革に取り組んでいます。そこで現在の取り組み状況をお知らせします。なお議会の広報・公聴に関する改革については、議会広報調査特別委員会に取り組んでいます。

- ☆議員報酬については、平成21年度から議員の任期中5%カットを実施
 - ☆政務調査費については、平成21年度から使途基準を更に明確にして、使途内訳をホームページで公開
 - ☆委員会の行政視察費用を平成22年度から縮減
 - ☆一般質問を平成21年9月議会から、一問一答の対面方式に変更
 - ☆議員勉強会(研修会)を平成22年度から実施
- その他、議員定数の問題や本会議の会議時間と休日、夜間議会の開催、予算審査特別委員会などについては、現在協議中です。

編集後記

散歩の途中、子供達が雨に濡れるアジサイの葉に、1匹のカタツムリを見つけました。雨に濡れながら、ゆっくり ゆっくり動いて行きます。彼らは、カタツムリに夢中の様子でしたが、私はその花の瑞々しさと鮮やかさにしばし目を奪われてしまいました。

6月・7月、とかく梅雨の季節は過ぎにくく感ぜられるもの。

しかし、ちょっと気分を変えて、庭先の草木に目を向けてみると、こんな風に、気分が落ち着くこともあります。

うつろう季節の、一瞬をとらえ切り取る。これもまた、おつなものです。

(宮田)

☆ご意見はいつでも
高梁市議会事務局
高梁市松原通2043
☎0866-21-0276

【議会広報調査特別委員会】
委員長 川上 博司
副委員長 宮田 公人
委員 三谷 實
委員 三上 孝子
委員 小林 重樹
委員 森田 伸一
委員 宮田 好夫

贈らない! 求めない! 受け取らない!

寄付行為等の 禁止について



公職選挙法により、政治家が選挙区内で寄付行為等を行うことは禁止されています。このため、市議会議員はお中元・お歳暮などを贈ったり、地域の行事に差し入れや祝儀を出すことはできません。選挙区内に暑中見舞いや年賀状を出すことも禁止されています。

また市民から市議会議員に対して、寄付を出すよう勧めたり、要求したりすることも禁止されています。

皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。